

継続的な就労に課題のある 就労移行支援事業所に通所する成人に対する 刺激等価性/関係フレーム理論に基づく 訓練の実施とその効果

- 岩村 賢 (株式会社スタートライン CBSヒューマンサポート研究所 研究員)
- 高津 弘明 (株式会社スタートライン るりはり大宮)
- 清水 菜津子 (株式会社スタートライン るりはり大宮)
- 刎田 文記 (株式会社スタートライン CBSヒューマンサポート研究所)

背景・目的

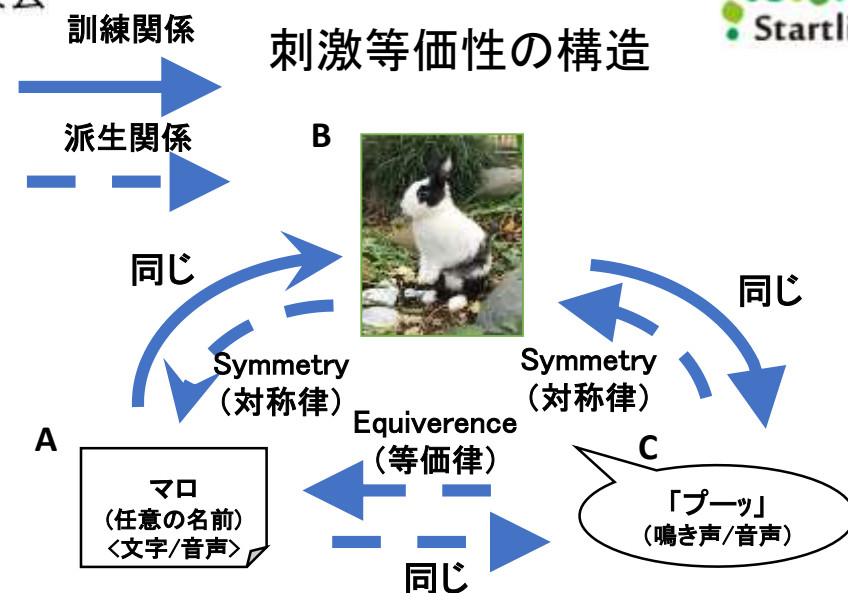
【背景】

刺激等価性/関係フレームスキル(以下、「SE/RFスキル」という)は、人の言語・認知能力を形成する重要な基盤であり、訓練を行うことで言語・認知能力の向上や適応行動にポジティブな影響を与える事が明らかになっている。

SE/RFスキルは業務上のコミュニケーションや作業など、様々な職業場面で用いられている。障害者雇用の場面では、一部のSE/RFスキルが獲得できていないことにより、コミュニケーションや業務に課題を抱える者は多いと考えられる。そこで就労移行支援事業所において、就労に向けた訓練の一環としてSE/RFスキル訓練を行うことで実際の職業能力の向上や職業定着にポジティブな効果があると考えた。

【目的】

本研究では、就労移行支援事業所利用者に、PC上で実施できるSE/RFスキル訓練に取り組んでもらい、訓練の効果を検討することを目的とした。



No	関係フレーム名	関係フレームの種類
1	等位=刺激等価性 (coordination)	「～である」「～と同じ」「～と一緒に」「～を意味する」
2	反対 (opposition)	反対「～の反対」、好き/嫌い、
3	区別 (distinction)	異なるもの、違うもの、物事の区別 (動物、植物、乗り物、食べ物…)
4	比較 (comparison)	多い/少ない、大きい/小さい、重い/軽い、長い/短い、
5	階層的關係 (hierarchical relations)	含む/～の一部、含む/含まれる
6	時間的關係 (temporal relations)	先に/後に、早い/遅い、新しい/古い、過去/未来
7	空間的關係 (spatial relations)	後ろに/前に、右に/左に、上に/下に、遠い/近い
8	因果關係 (conditionality and causality)	もしも～なら、AならばB
9	視点の關係 (deictic relations)	私/あなた、ここ/あそこ、今/その時

方法

参加者

200X年6月より就労移行支援事業所に通所している、
自閉症スペクトラム・ADHDと診断された20代の男性、Aさん。

訓練実施前における就労移行支援事業所での課題

- ・ 衝動性/イライラ：自分の思い通りにいかない環境、出来事があるとイライラが生じる。自責・他責のいずれかの気持ちに繋がりがやすい。そのような状態になった際には、セルフマネジメントは難しく、突発的な支援員との面談を行う以外では、対処することが困難だった。
- ・ スケジュール管理：支援員から作業指示を行った際に別の作業をやりたがる様子が見られた。また、模擬業務中に、失敗を恐れて確認行動を複数回行い、報告なしに予定作業時間を超過してしまうことがしばしば見られた。

方法

評価①

PCA

PCAは言語・認知能力を評価するツールであり、SE/RFスキル訓練パッケージであるPEAKを基に開発されたアセスメントツールである。PCAは、D（直接体験学習）、G（般化）、E（刺激等価性）、T（関係フレーム）の大きく4つのモジュールに分類されている。

さらに、関係フレームのモジュールは、図版を見て、正解を選択する形式の理解、音声の読み上げに対して音声表出で回答する表出の二つに分かれている。



方法

評価②

関係フレームスキルアセスメント
(以下、「RFSA」という)

RFSAは職業分野で活用できる
RFSの評価シートである。

等位、区別、比較、反対、階層、
時間、空間、視点取得の8つの

関係フレームの下位項目があり、
それぞれ6つの設問で構成されて
いる。

1. 等位

Q1	「アーミラ」はアラビア語で「仕事」です。 アラビア語の「仕事」は何と言いますか？			
A1	アリラン	アーミラ	アミダラ	
Q2	イタリア語の「コニーロ」は英語の「ラビット」です。 英語のラビットは韓国語の「トッキー」です。 韓国語でコニーロは何と言いますか？			
A2	コニーロ	ラビット	トッキー	
Q3	12月27日の誕生花は「パンジー」です。 パンジーの花言葉は「物思い、私を思って」です。 「物思い、私を思って」は何月何日の誕生花ですか？			
A3	11月14日	6月10日	12月27日	
Q4	嵐の二宮和也さんの誕生日は6月17日です。 6月17日の誕生花は「リアトリス」です。 「リアトリス」の花言葉は「燃える思い、向上心」です。 リアトリスは何月何日の誕生花ですか？			
A4	10月23日	9月7日	6月17日	
Q5	「ベッコ」は「カボン」と同じで、 「カボン」はアヒルと同じならば、 カボンと飛行機はどんなところが同じですか？			
A5	軽い	背が高い	空を飛ぶ	
Q6	「テロス」が「ラオル」と同じで、 「ラオル」がボールペンと同じなら、 VAIOは「テロス」とどんなところが同じですか？			
A6	料理に使う	仕事に使う	リンゴを刺す	

関係フレームスキルアセスメントシートの一部

方法

(1) 訓練

ア. 訓練実施期間

200X+1年3月～200X+2年2月までの11ヶ月のうち約9ヶ月間訓練を行った。体調不良や実習等に参加する機会があったため、合計2か月ほど実施が出来ない期間があった。

イ. 訓練課題

PC上で実施できるSE/RFスキルの見本合わせ訓練を行った。課題は、PEAKの訓練パッケージを参考に作成したものと刺激等価性の訓練構造から成る、独自の関係フレーム訓練課題を用いた。

ウ. 実施方法

Aさんは、平均して週に2,3回、1回10分から30分程度、PCを用いて訓練を行った。基本的には参加者は単独で訓練を実施したが、正答が難しい課題については支援者が補完手段やプロンプトを呈示しながら訓練を行った。



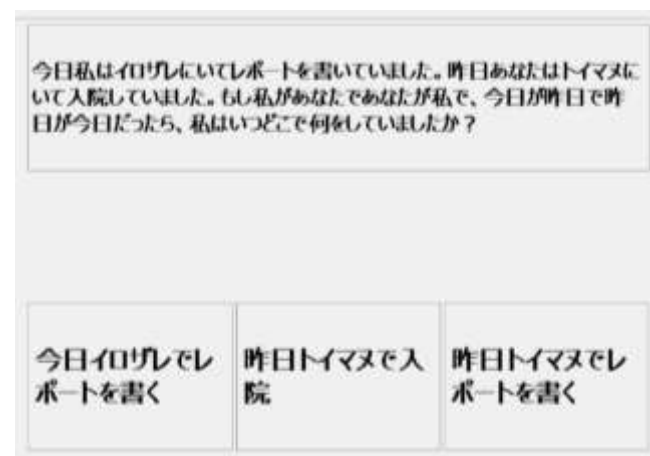
同じものを選んでください

PEAK-E（刺激等価性）の課題



反対を選んでください

PEAK-T（関係フレーム）の課題



関係フレーム訓練の課題（視点取得）

結果

(1) 訓練の詳細

Aさんは、累計で6911回のトライアルに取り組み、

平均正答率は97.2%だった。

実施時間は課題の難易度やその他の訓練との兼ね合いで前後したが、

1日約10分～60分ほど課題に従事した。

題材	トライアルタイプ	実施 日数	訓練時間(分)/日	セッション 種類数	平均 正答率(%)	所要時間 合計(分)	実施 トライアル数	所要時間(秒) /1トライアル
SE(PEAK-E)	トレーニング	33	21.4	99	97.3	352.9	2135	9.9
	テスト			99	97.3	353.3	1238	17.1
RF(PEAK-T)	トレーニング	52	6.4	57	97.2	204.7	1826	6.7
	テスト			57	97.2	127.3	1257	6.1
関係フレーム訓練	トレーニング	14	11.5	20	91.3	160.3	455	21.1

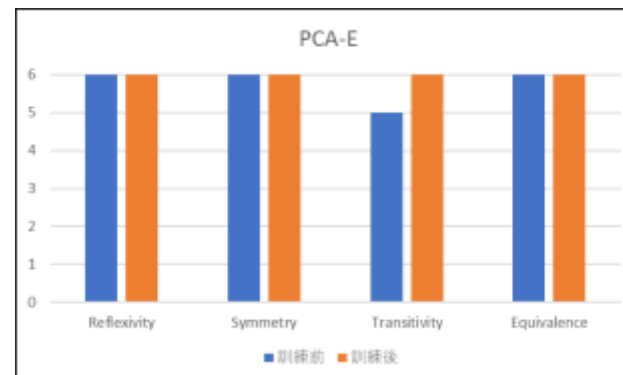
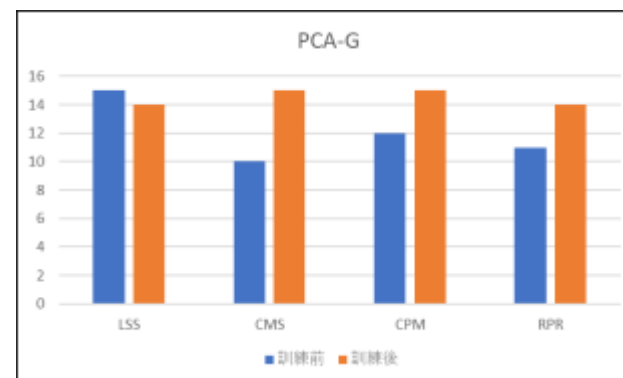
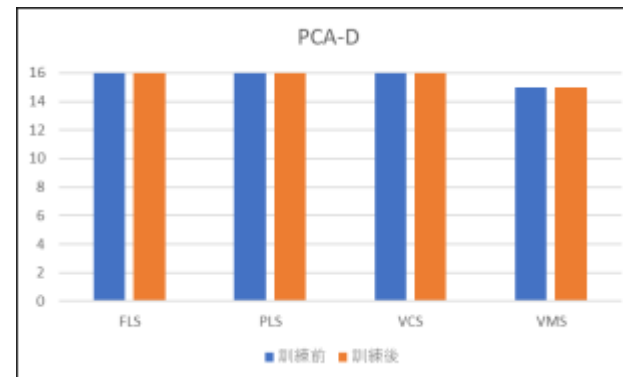
結果

①ーⅠ PCA-D,G,Eの変化

PCA-Dには変化は見られなかった。

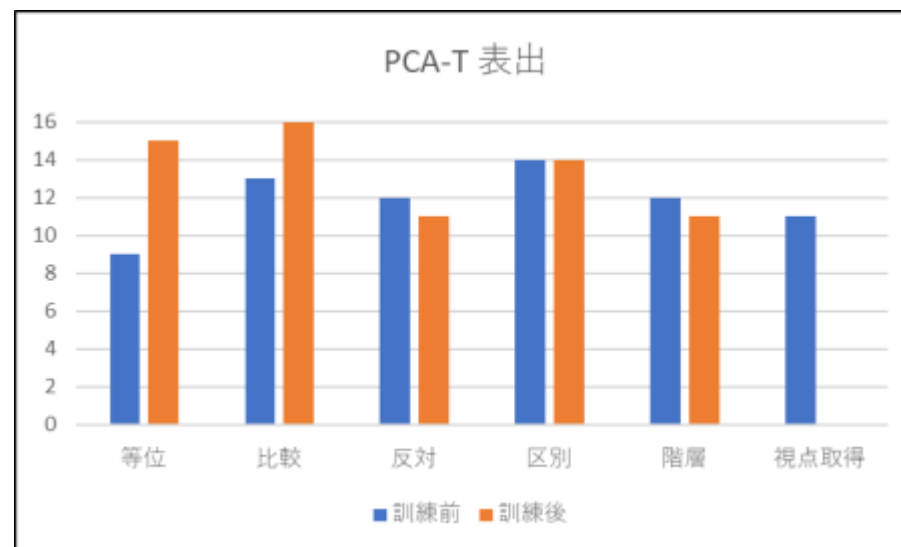
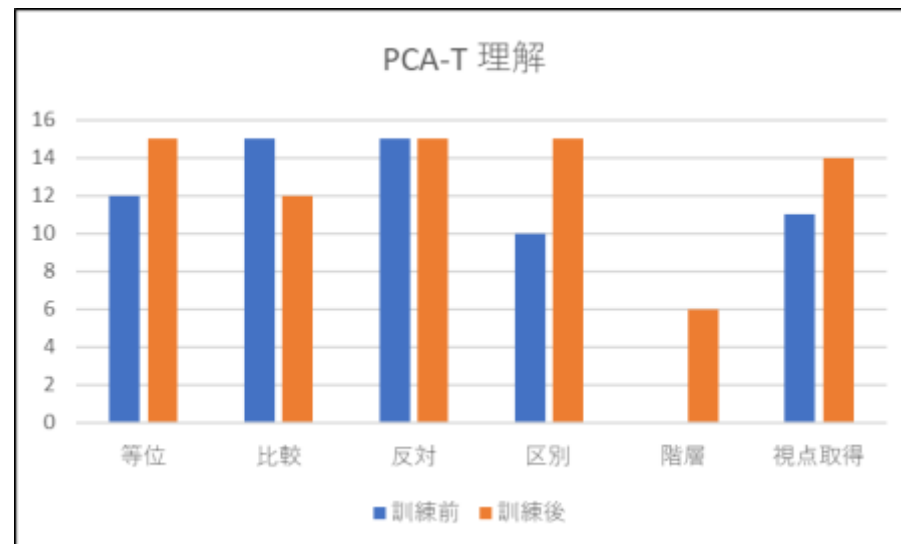
PCA-GはCMS（基礎的言語理解・記憶・発展的ソーシャルスキル）、CPM（発展的言語理解・基本的問題解決・発展的数学的スキル）、RPR（言語推論・発展的問題解決・発展的読み書きスキル）で向上した。

PCA-EはTransitivity（推移律）が向上した。



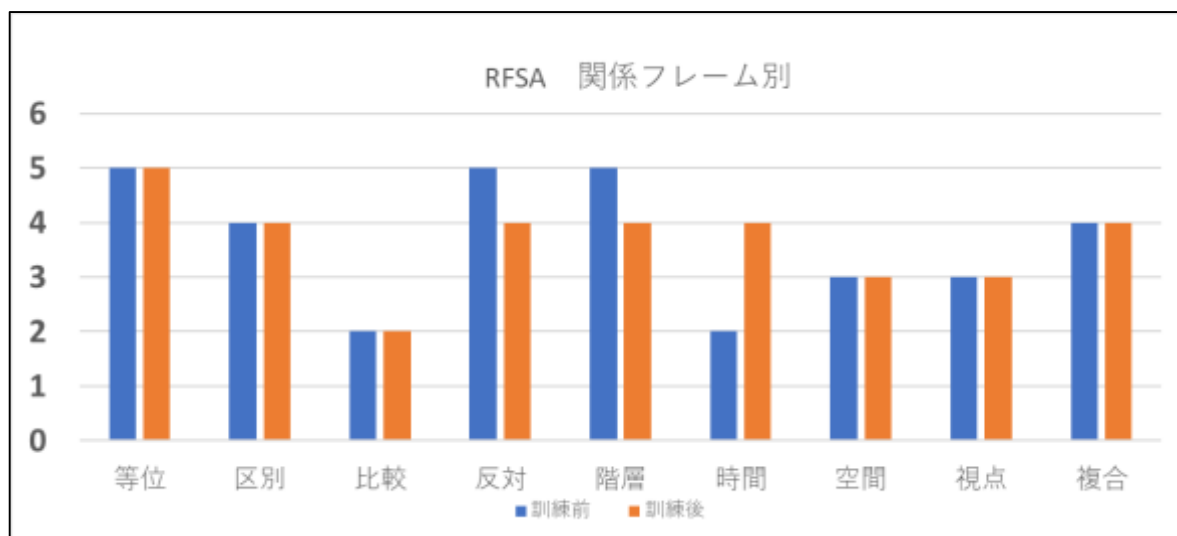
結果

- ①ー 2 PCA-Tの変化
PCA-T理解は等位、区別、階層、視点取得で向上した。
PCA-T表出は等位、比較で向上した。



結果

②RFSAの結果 時間の関係フレームで向上した。



結果

③行動変化

課題点に関して訓練終了後、支援員から以下の報告があった。

ア．衝動性/イライラ：突発的な面談の実施回数は減った。以前は気になる事があると突発的に面談していたが、気になることをメモに書き起こし、決められた報告の時間内で、支援員に報告・相談することが出来た。

イ．スケジュール管理：スケジュールを守れるようになった。訓練を単独で実施中は、集中して取り組むことが出来た。面談予定についても、自分からスケジュールを確認して、支援員に依頼することで対応できるようになった。

考察

評価の結果、SEスキルに関して一貫した向上が見られた。RFスキルに関しては、理解と表出で変化に違いがあった。加えて、訓練前に挙げられた課題点は改善しており、SE/RFスキル訓練が、就労移行支援利用者にポジティブな効果があることが示唆された。

これらの改善はPCA-Tの階層や視点取得、RFSAの時間等のスキルの向上と関連している可能性が考えられる。

今後は、さらに多くの方にSE/RFスキル訓練を提供し、職業場面における効果を検討していきたい。